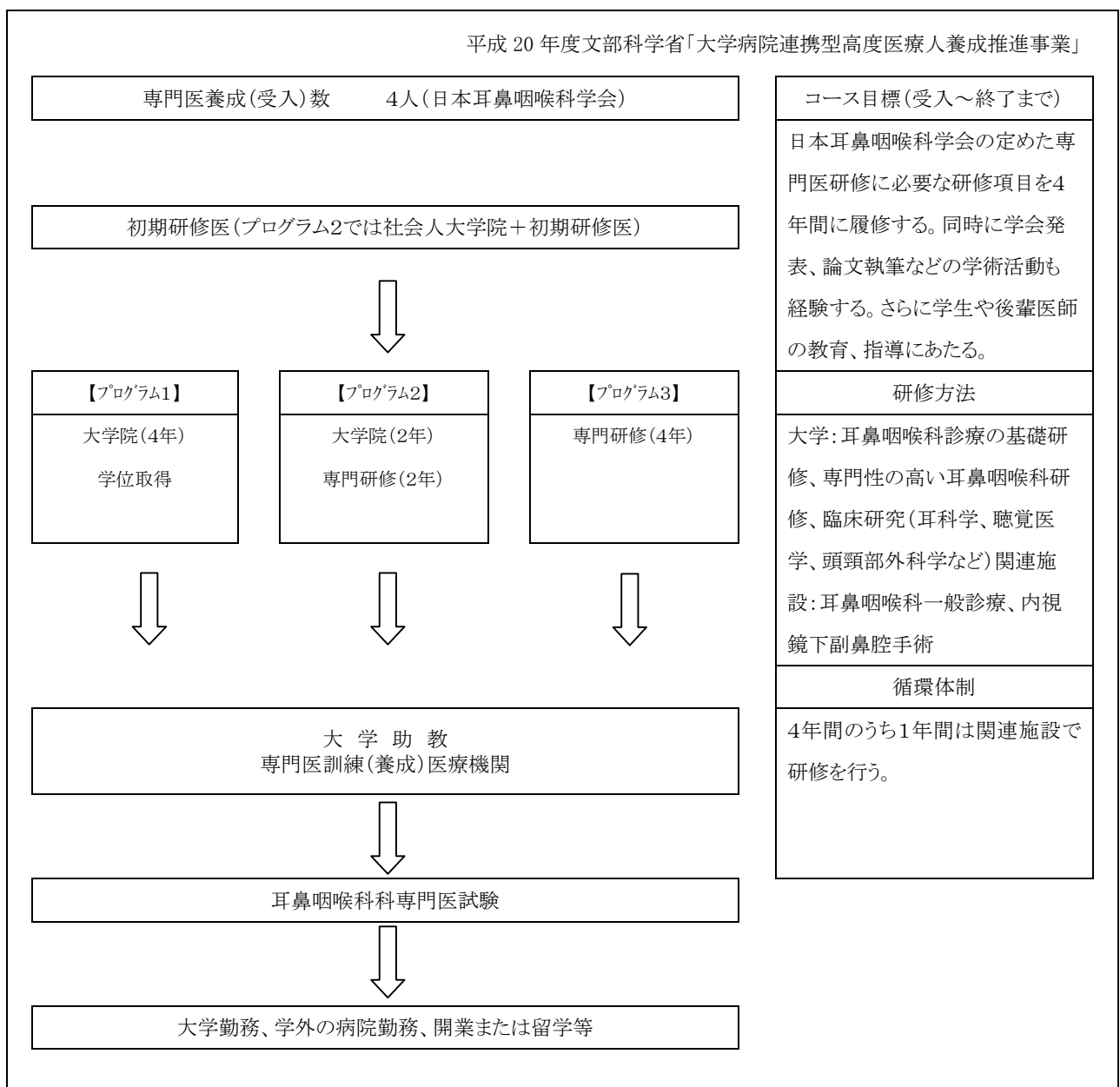


耳鼻咽喉科専門医コース

コースの全体像

耳鼻咽喉科は聞く、話すという日常生活における人と人とのコミュニケーションには欠かせない聴覚、音声言語機能を扱っており、さらに嗅覚、味覚、平衡覚など様々な感覚器や喉頭癌、舌癌、咽頭癌、唾液腺癌、甲状腺癌などの頭頸部悪性腫瘍を扱う頭頸部外科も含む守備範囲の広い診療科である。このような広い範囲の疾患を対象として、内科的、外科的、神経科的、さらにはリハビリテーション的医療など様々なアプローチ法を学び、総合的な能力を身につける。大学にて基本的診察、手技、専門医療を学び、関連施設では一般的な診療の経験を積み、診療技能の向上を図る。先輩医師から直接指導を受けるとともに、学生、後輩医師の教育にもあたるが、最終的には耳鼻咽喉科専門医(±気管食道科専門医)を習得し、みずからの専門分野を定め研究テーマを持つ。



コースの概要

大学病院・医療機関	診療科名	専門分野名	指導者数	目的	養成(受入)人数	期間
岩手医科大学	耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科	11名	耳鼻咽喉科の基礎を習得し、専門領域を研修	4名	3年
岩手県立中央病院	耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科	2名	一般耳鼻咽喉科医療、内視鏡下副鼻腔手術	2名	1年
盛岡赤十字病院	耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科	2名	一般耳鼻咽喉科医療、内視鏡下副鼻腔手術	2名	1年

コースの実績

大学での3年間、関連病院の1年間の研修により、耳鼻咽喉科・頭頸部外科の一般的な診療技能を修得するとともに、臨床聴覚医学・耳科学・鼻科学・音声医学・頭頸部外科学・頭頸部腫瘍学など各領域の主要な疾患の診療を経験し、年間の平均手術件数は約100件と十分な臨床経験を習得してきた。耳鼻咽喉科専門医は全員が取得している。

コースの指導状況

11名の耳鼻咽喉科専門医が指導に当たり、外来業務では一般外来および専門外来にて指導医の監督下に外来診療の基本と処置、検査を学ぶ。病棟業務については疾患別に専任診療チームの一員として診療計画の立案、処置、手術の基本手技、術後管理を習得する。同時に学生指導を担当し、コースで定められた技能の習得状況を指導医が評価する。

専門医の取得等

学会等名	日本耳鼻咽喉科学会
資格名	専門医
資格要件	耳鼻咽喉科専門医研修施設での研修、臨床業績、研究業績、筆記・口頭試験

学会等名	日本気管食道科学会
資格名	専門医(咽喉系)
資格要件	日本耳鼻咽喉科学会の専門医を有し、日本気管食道科学会認定専門医研修施設での研修、臨床業績、研究業績、筆記・口頭試験